

2011/3/2

株式会社パラマ・テック

新健康管理 / 生活習慣病管理支援システムのウイルスセキュリティ ZERO への対応について

ソースネクスト製ウイルスセキュリティ ZERO 以下、ZERO をご利用のお客様において、新健康管理 / 生活習慣病管理支援システム 以下、弊社システム が動作しないことがある点についてご迷惑をおかけしております。

このたび ZERO と弊社システムが共存する PC の環境での動作確認を行い、弊社システムを ZERO の影響を受けず動作させる設定を確認できました。

つきましては、お手数をおかけいたしますが、次ページ以降に示す方法での設定をお願いいたします。

なお、次ページ以降に示す設定手順書は ZERO の最新バージョンでの設定方法であり、過去および将来のソースネクスト製ウイルス対策ソフトすべてにまで適用可能ではないことをご了解ください。また、弊社システムが、何らかの原因でウイルス感染する可能性があることをご了解願います。

ウイルスセキュリティ ZERO と弊社システムを共存させる場合の設定などについて

ZERO と弊社システムを共存させる場合の設定などについては、各ソフト・システムのインストール順序や稼動状況によって対応が異なります。

- A.弊社システムが先にインストールされている PC に ZERO をインストール
- B.ZERO が先にインストールされている PC に弊社システムをインストール
- C.既に両ソフト・システムともインストールし、動作させた（弊社システムへの障害はまだ無い）
- D.既に両ソフト・システムともインストールし、動作させた（弊社システムに障害が発生）

なお、以下の説明で使用した ZERO は、以下のとおりです。このバージョン以外では、画面や設定方法が異なる場合があります。

【本書が対応するソフト】

- ・ウイルスセキュリティ ZERO

以下、Windows XP での設定手順を示します。

Windows Vista や Windows7 では表示などが異なりますが、適宜読み替えをお願いいたします。

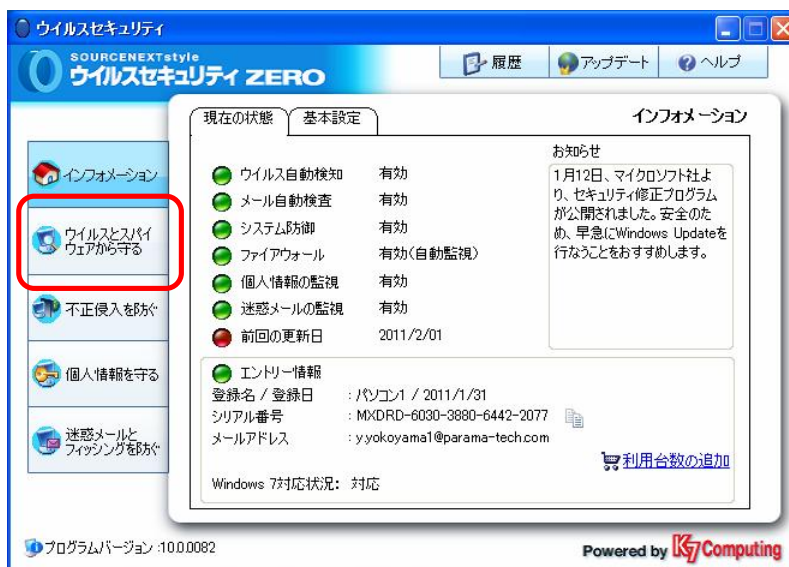
A. 弊社システムが先にインストールされている PC にセキュリティソフトをインストール

この場合は、ZERO をインストールしてから弊社システムを起動する前までの間に以下の手順を行うことで対応可能です。

ZERO のメイン画面を開きます。

- 1) Windows のデスクトップにある ZERO のアイコンのダブルクリック
- 2) Windows の [スタート] [すべてのプログラム] [ウィルスセキュリティ] [ウィルスセキュリティの設定] を選択
- 3) 画面右下の ZERO のアイコンをダブルクリック

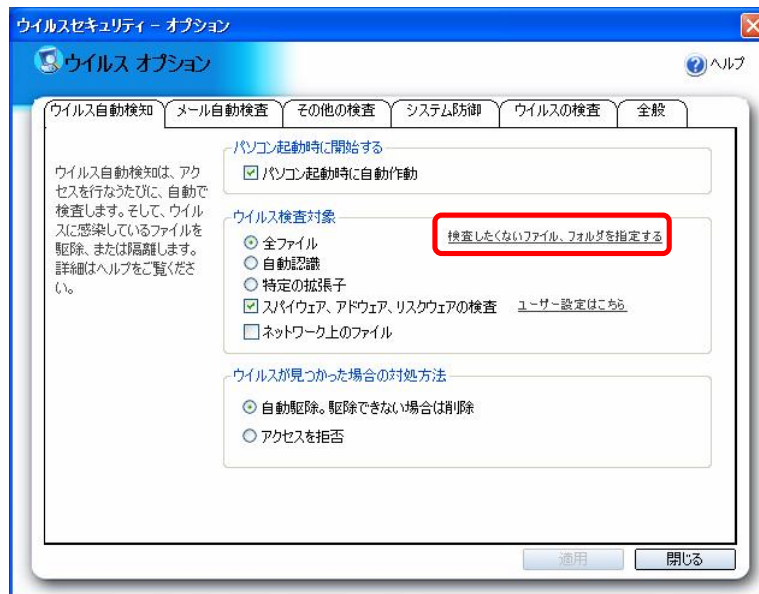
画面左の「ウイルスとスパイウェアから守る」を押します。



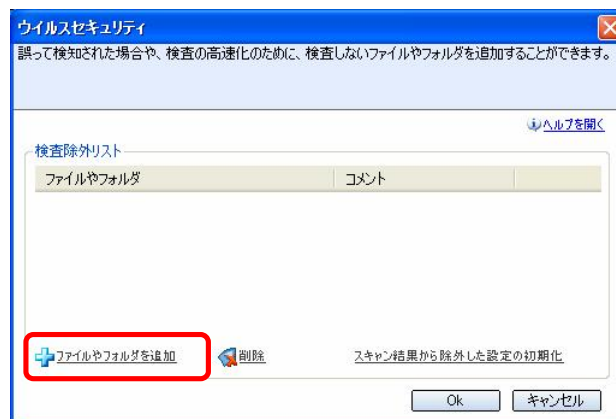
表示画面の右下側にある [設定] を押します。



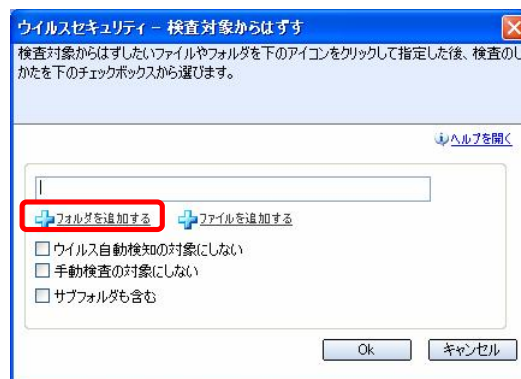
開いた画面の中ほどにある「検査したくないファイル、フォルダを指定する」のアンダーライン部をクリックします。



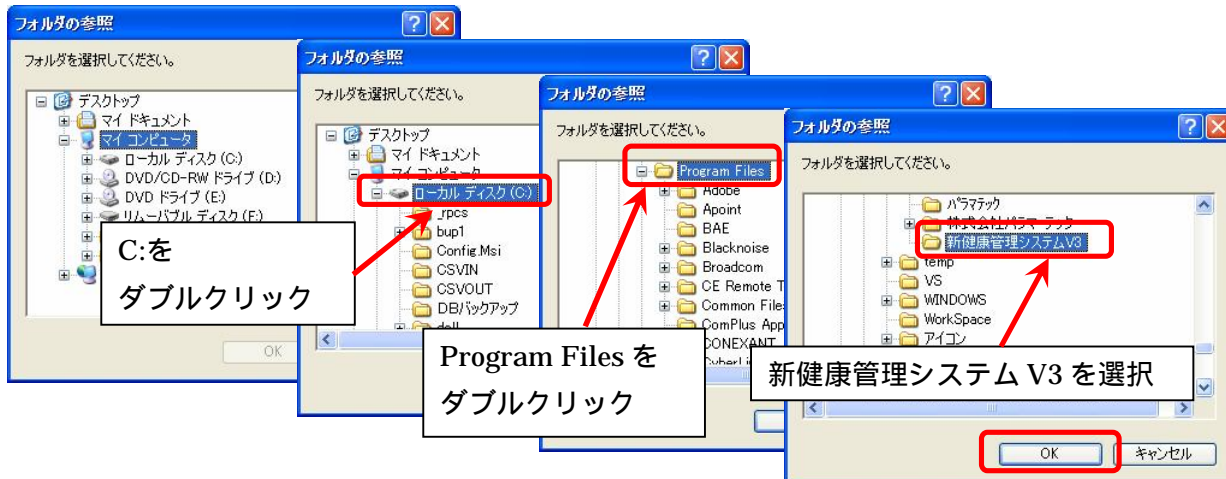
下記画面が開いたら、画面左下にある「ファイルやフォルダを追加」のアンダーライン部をクリックします。



下記画面が開いたら、画面左中ほどにある「フォルダを追加する」のアンダーライン部をクリックします。



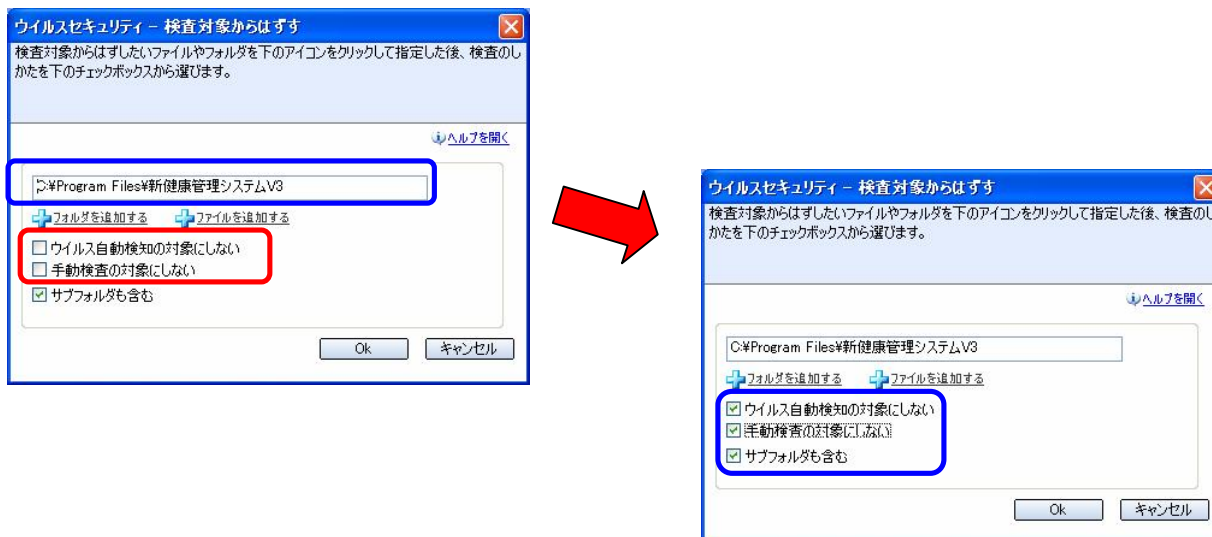
弊社システムがインストールされているフォルダを選びます。弊社の初期設定のまま弊社システムをインストールしている場合は、下の表でソフト別に示しているフォルダを探して指定された状態にして下部の [OK] を押します（ここでは例として、新健康管理システム V3 での指定例を説明します）。【なお、弊社の初期設定以外で弊社システムをインストールした場合は、お手数ですがインストールした場所をエクスプローラなどで予めインストールした場所をご確認ください】。



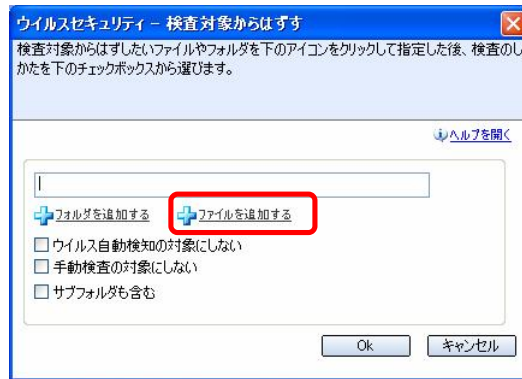
弊社システムが初期設定でインストールされる場所

弊社システムの名前	フォルダの場所（初期設定でインストールの場合）
新健康管理システム V3	C:¥Program Files¥新健康管理システム V3
生活習慣病管理支援システム V3	C:¥Program Files¥生活習慣病管理支援システム V3
新健康管理システム V4	C:¥Program Files¥新健康管理システム V4 または、C:¥新健康管理システム V4
生活習慣病管理支援システム V4	C:¥Program Files¥生活習慣病管理システム V4 または、C:¥生活習慣病管理システム V4

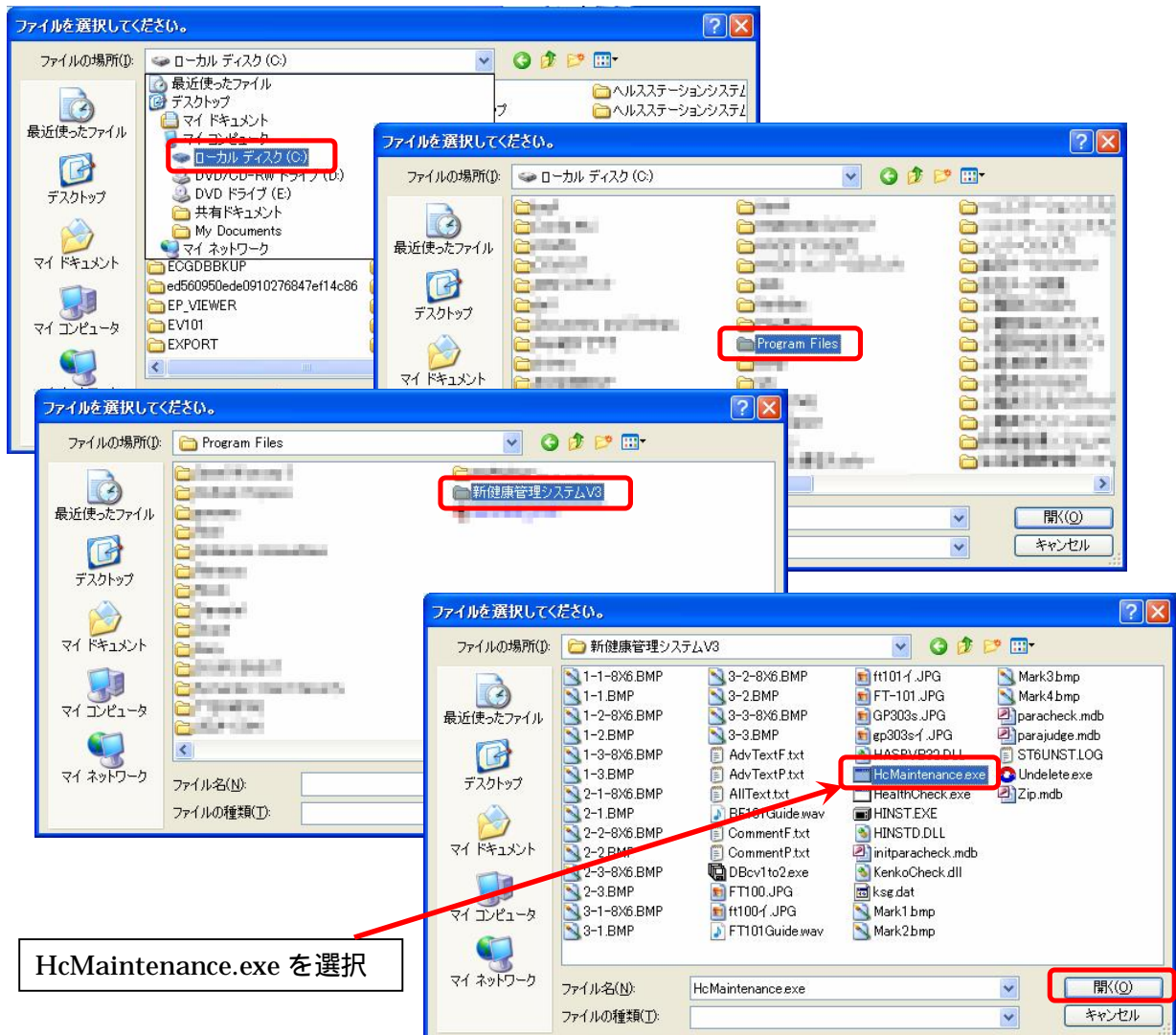
表示された画面の上の欄に、 で説明したフォルダの場所が表示されていることを確認します。続いて、「ウイルス自動検知の対象にしない」・「手動検査の対象にしない」の前のチェックボックスをクリックしてチェックマークをつけ、「サブフォルダも含む」も含めて3つの項目全てにチェックマークが入っていることを確認します。



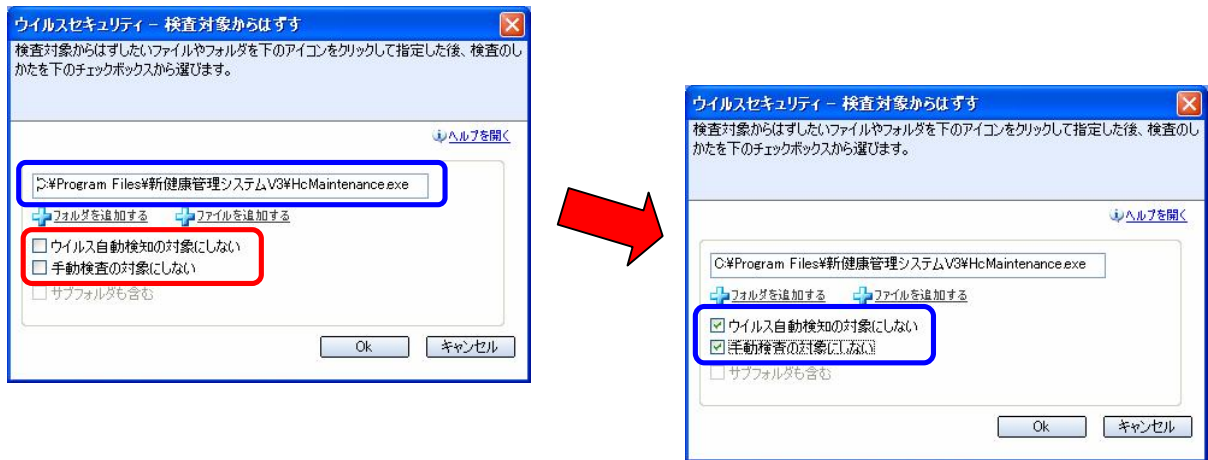
通常は ~ を省略しても問題ないのですが、念のため弊社システムのうち重要なプログラムを追加して指定します。 の画面で、画面中央にある「ファイルを追加する」のアンダーライン部をクリックします。



前ページの で指定したフォルダを指定します。するとフォルダ内のファイルの一覧が表示されます。この中にある”HcMaintenance.exe”（または単に”HcMaintenance”とだけ表示されることもあります）を指定し、下部の[開く]を押します（ と同様に、新健康管理システム V3 での指定例）



表示された画面の上の欄に、 で説明したファイルが表示されていることを確認します。続いて、「ウイルス自動検知の対象にしない」・「手動検査の対象にしない」の前のチェックボックスをクリックしてチェックマークをつけます。

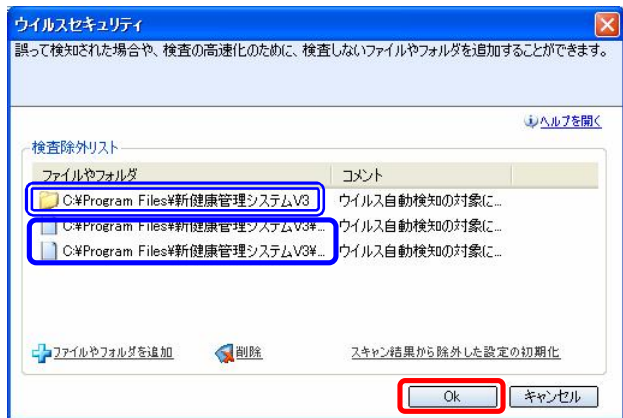


の画面で再び、 同様に画面中央にある「ファイルを追加する」のアンダーライン部をクリックします。 と同様の手順で で指定したフォルダを開き、「HealthCheck.exe」（または単に「HealthCheck」とだけ表示されることもあります）を指定し、下部の [開く] を押します。

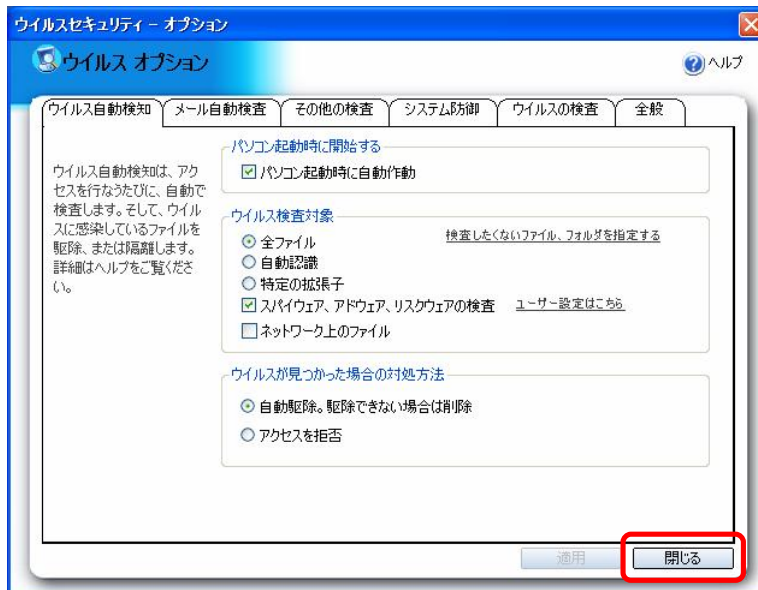
で説明したファイルが表示画面の上の欄に表示されていることを、 と同様に確認します。続いて、「ウイルス自動検知の対象にしない」・「手動検査の対象にしない」の前のチェックボックスをクリックしてチェックマークをつけます。チェックマークを確認したら、画面の下部にある [OK] を押します。

表示された画面に1つのフォルダ（下の図のリストでは1行目、アイコンに注目）と2つのファイル（下の図のリストでは2～3行目、アイコンに注目）が登録されていることを確認し、画面の下部にある [OK] を押します

【なお、 ~ を省略した場合は、この画面では1つのフォルダしか表示されません】。



の画面に戻るので、[閉じる] を押して、メイン画面に戻ります。



メイン画面に戻るので、画面左上の [×] を押してメイン画面を閉じます。



弊社システムを起動させ、動作することを確認します。特に、測定履歴検索や、設定 & 管理メニューが動作することをご確認ください。

B. セキュリティソフトが先にインストールされている PC に弊社システムをインストール

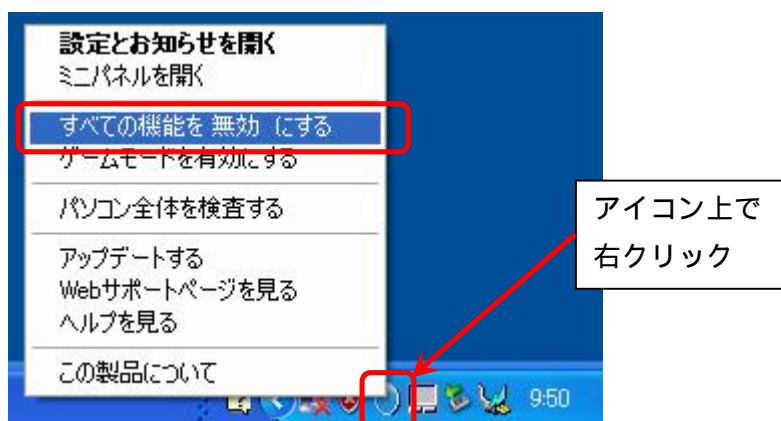
この場合は、以下の手順をおこないます。

1. セキュリティソフトを停止させます。
2. 弊社システムのインストールを行った後、再度セキュリティソフトを起動します
3. 前述の A.(p.3 ~ p.8)で実施した手順を行います。

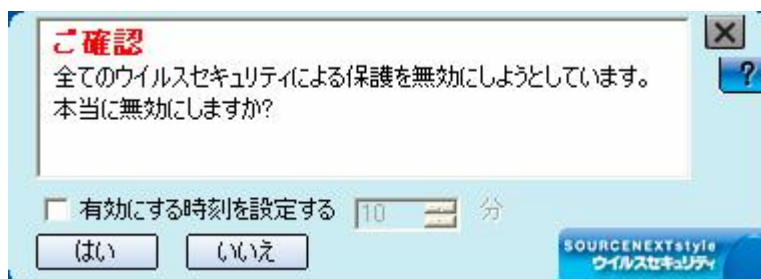
このページでは、1. の手順のみ以下に示します。

1. の手順

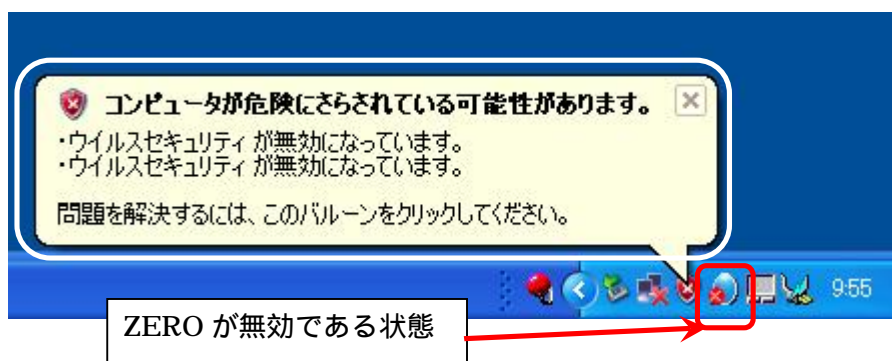
デスクトップ画面右下の ZERO のアイコンを右クリックし、「すべての機能を無効にする」を選んでクリックします。



下のような画面が表示されるので、[はい] をクリックします。



デスクトップ画面右下に、×印がついた状態の ZERO のアイコンが表示されます(下図の赤囲み部分)。Windows 側もセキュリティが脆弱になったことを示す場合もあります(下図の白囲み部分)。



C.既に両ソフト・システムともインストールし、動作させた（弊社システムへの障害はまだ無い）

この場合は、至急 A. (p.3～p.8)で実施した手順を実施してください。

D.既に両ソフト・システムともインストールし、動作させた（弊社システムに障害が発生）

この場合は、以下の手順をおこないます。

1. 下記手順で、ZERO がアクセスを制限している弊社システムのファイルを復旧させます。
2. 前述の A.(p.3～p.8)のの ～ で実施した手順を行います。

このページでは、1. の手順のみ以下に示します。

1. の手順

ZERO のメイン画面を開きます。

- 1)Windows のデスクトップにある ZERO のアイコンのダブルクリック
- 2)Windows の [スタート] [すべてのプログラム] [ウィルスセキュリティ] [ウィルスセキュリティの設定] を選択
- 3)画面右下の ZERO のアイコンをダブルクリック

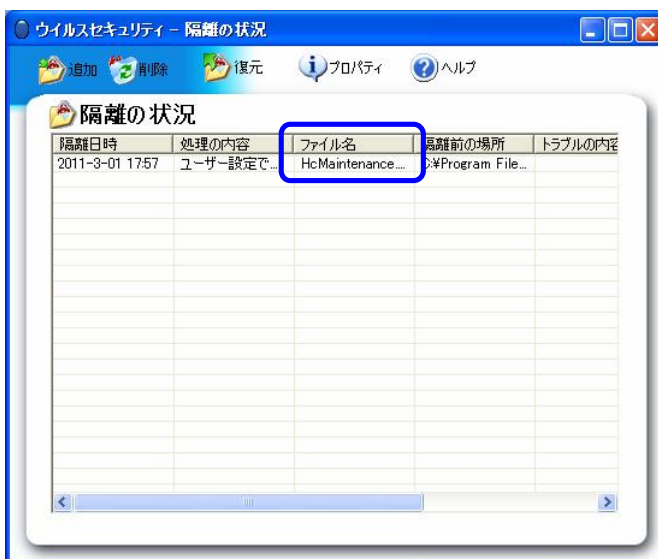
画面左の「ウイルスとスパイウェアから守る」を押します。



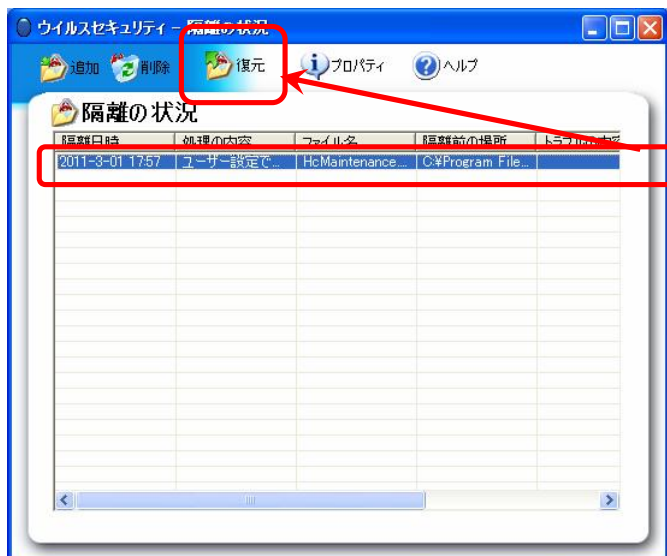
表示画面の下側にある「隔離されたファイルの管理」のアンダーライン部をクリックします。



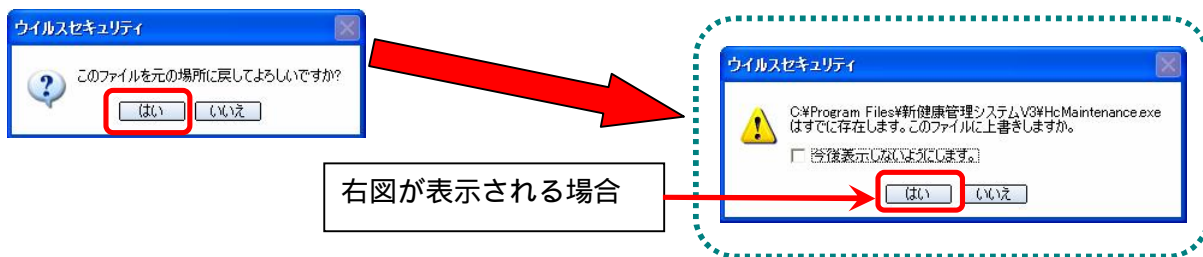
「隔離の状況」画面として、ZERO がウイルス感染したと判断したファイルが表示されます。表示されたファイル名の欄に “HealthCheck”または” HcMaintenance”がある場合、 に進みます。“HealthCheck”または” HcMaintenance”がない場合は、 に進みます。



“HealthCheck”または” HcMaintenance”が表示されている欄をクリックして選択します(青の背景に白文字の表示となります)。選択されたら、画面上部にある [復元] を押します。



で選択したファイルを戻す確認の画面が表示されるので、[はい] を押します。「ファイルがすでに存在するので上書きしますか」と問われる場合がありますが、ここでも [はい] を押します。



前記の のあと“HealthCheck”または” HcMaintenance”が表示されている場合は、 ~ を繰り返します。

「隔離の状況」画面が表示されている場合は、画面右上の [×] を押して画面を閉じます。

ここまで終えたら、「 2 . 前述の A.(p.3 ~ p.8)の ~ で実施した手順を行います。」へ進みます。

ご不明な点などありましたら、弊社までお問い合わせ願います。

【お問合せ先】

株式会社パラマ・テック 電話番号：092-623-0813
F A X：092-623-0814

以上